

令和元年度明石こどもセンター（児童相談所）の運営状況について

昨年4月に開設した明石こどもセンターでは、中核市が設置する児童相談所として、身近な子育て支援から専門的支援までを一体的に実施するという特徴を活かしながら、漏れなく・迅速で・最適な支援に努めてまいりました。

虐待を受けたこどもの対応と、知的障害をもつこどもの診断・療育手帳の交付など、昨年度の明石こどもセンターの運営の状況について報告いたします。

1 相談受付・対応の状況

明石こどもセンターにおける令和元年度の相談種別・相談経路別の相談受付件数は以下のとおりです。

(1) 相談の受付件数

	児童虐待	養護相談	保健相談	障害相談	非行相談	育成相談	その他	合計
令和元年度	534件	136件	6件	933件	34件	233件	11件	1887件
(参考)※ 平成30年度	382件	140件	0件	7件	6件	60件	0件	595件

※市子育て支援課(家庭児童相談室)での受付件数

(2) 児童虐待相談の対応件数

	身体的虐待	ネグレクト	性的虐待	心理的虐待	合計
令和元年度	138件	149件	5件	321件	613件
(参考)※ 平成30年度	87件	86件	6件	203件	382件

※市子育て支援課(家庭児童相談室)での受付件数

(3) 児童虐待相談の経路別件数

警察等	他自治体	近隣知人	学校等	家族	保育所等	保健所	児童委員	親戚	医療機関	こども園	児童本人	その他	計
210	162	90	67	33	21	6	5	5	2	2	2	8	613
34.3%	26.4%	14.7%	10.9%	5.4%	3.4%	1.0%	0.8%	0.8%	0.3%	0.3%	0.3%	1.3%	100%

2 療育手帳の交付

明石こどもセンター開設に伴い、市内の18歳未満のこどもに関しては、市（明石こどもセンター）が診断・判定から療育手帳の交付までの事務を一貫して実施しています。

【交付状況】

	新規	更新	合計
令和元年度	192	177	369

3 里親家庭の状況等

本市では、全ての小学校区における里親登録を目標に里親推進の取組を強化しており、市内の里親家庭数は着実に増加しています。

また、今後10年間の社会的養育に関する総合的な推進計画である「明石市社会的養育推進計画」を昨年度末に策定したところであり、すべてのこどもが家庭と同様の環境で生活できるよう、引き続き取組を進めていきます。

【里親登録数の推移（4月1日時点）】

	2017年(平成29年)	2018年(平成30年)	2019年(平成31年)	2020年(令和2年)
里親家庭数	23家庭	24家庭	34家庭	41家庭
里親家庭のある小学校区数	13校区	14校区	17校区	18校区

4 今後の運営について

明石こどもセンターは、何よりも「こどもの幸せ」を優先し、①こどもに必ず会うこと、②こどもの意見を聞くこと、③こどもの立場に立つこと、を基本姿勢とし、引き続き全力でこどもの支援に取り組んでいきます。

また、新型コロナウイルス感染症の影響による学校休業等の事態にも、要保護児童対策地域協議会の把握する支援対象児童等に、こどもセンターの担当者が連絡をして確認をし、また学校等からも連絡を取ってもらい、状況を把握するなど、関係機関と連携し、しっかりとこどもを見守ります。

今後も新型コロナウイルス感染症の影響の動向も見極めながら、こどものおかれる環境変化に対応しつつ、支援を必要とするこどもを見落とさないようにしてまいります。